

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	北上市学校保健会事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 019	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	学校保健活動の充実。北上市学校保健会に対する運営費の補助			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市学校保健会運営費補助金	生徒、教職員	講演会及び健康優良表彰等の開催その他安全保健の啓発	健康優良表彰等の開催その他安全保健の啓発。講演会はコロナ感染予防のため中止。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	199	180	175	137	
人件費	839	538	534	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,038	718	709	212	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	活動回数	18	18	16	10	健康奨励表彰、各種研修、講習等多彩な事業を展開した。令和2年度はコロナ感染予防のため文書や資料を送付することで対応。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>学校保健の研究のほか健康奨励表彰等も実施することで、児童生徒の健康管理や啓発に努めている。また、健康増進課が行う事業への協力も行っている。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>問題点・課題等はありません。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>学校関係者(学校・学校医・PTA等)が児童・生徒の健康保持増進に努めていることから、継続して支援していくことが望ましい。</p>		
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>		

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	北上和賀地区学校図書館協議会運営費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 020	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画			
■事業の概要	学校図書・読書活動の充実。北上和賀地区学校図書館協議会に対する運営費補助			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上和賀地区学校図書館協議会運営費補助金	児童、生徒、教職員	北上和賀地区読書感想文コンクール開催等	北上和賀地区読書感想文コンクール開催、文集制作等

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	65	66	66	64	
人件費	76	77	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	141	143	142	139	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	北上和賀地区読書感想文コンクール応募数	299(小学校217、中学校82)	291(小学校219、中学校72)	267(小学校207、中学校60)	266(小学校205、中学校61)	各学校の学級数を応募数の上限として作品を募集し、その目標は達成されている。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>読書指導の実施や読書感想文コンクールの開催等により、学校図書館の充実と発展と教育目的の実現に寄与した。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>特に無し。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>読書活動の推進と意識啓発を図り、図書館利用の推進と教育目的の実現に寄与している事業。市立図書館と学校図書館の連携も研究している。協議会の収入は学校からの会費と文集の販売が主であるため、活動の継続のため補助が必要。</p>		
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>		

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	体育大会及び文化コンクール参加費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 027	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	小・中学生のスポーツ及び文化活動の振興。各種大会に対する参加費用の助成			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	体育大会及び文化コンクール参加費補助金(小学校)	クラブ活動後援会	補助金対象学校 3校補助金額500,000円	補助金対象学校 1校補助金額 211,000円
02	体育大会及び文化コンクール参加費補助金(中学校)	クラブ活動後援会	補助金対象学校 9校補助金額 8,300,000円	補助金対象学校 8校補助金額 2,840,000円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	8,306	10,599	11,788	3,074	
人件費	839	461	457	447	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	9,145	11,060	12,245	3,521	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	補助申請学校数	11	11	11	9	例年、中学校は全校(9校)、小学校は黒沢尻北小、江釣子小の2校が申請していたが、R2はコロナの影響により減少。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

問題点・課題等

■目標達成状況

A. 順調
 B. 概ね順調
 C. 遅れている

学校教育活動の一環として参加するスポーツ及び文化活動に係る各種大会への参加を支援し、競技、文化レベルの向上が図られた。

特に無し

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ
 特定されるが多数に及ぶ
 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない
 類似の事業はあるが競合はない
 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する
 事業の廃止により何らかの問題が発生する
 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠
 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)
 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている
 ニーズは変わらない
 ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い
 順位が中程度
 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い
 順位が中程度
 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である
 他と同程度の事業である
 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい
 民間委託等の拡充が十分に可能
 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい
 効率化や改善を図ることは十分に可能
 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

各種大会への参加は、義務教育課程における児童生徒の体育・文化レベル向上に寄与するものであり、継続した取り組みが必要。

■今後の方向性

I. 拡充
 II. 継続
 III. 縮小
 IV. 廃止・休止
 V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	小中学校体育連盟負担金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 028	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	小・中学生の体育振興と健康推進を目的とした小・中学校体育連盟に対する負担金児童1人あたり450円 生徒1人あたり500円			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	和賀地区中学校体育連盟負担金	中学生	対象生徒数2,529人	対象生徒数2,528人
02	小学校体育連盟負担金	小学生	対象児童数4,887人	対象児童数4,887人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	3,657	3,609	3,500	2,783	
人件費	76	77	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,733	3,686	3,576	2,858	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	事業(大会)実施回数	35	30	29	23	和賀地区小学校陸上競技の各種大会開催 和賀地区中学校総合体育大会・同新入大会の開催(R2は小学校の水泳大会は実施せず)

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

陸上競技会、中総体新人戦等の各種大会開催により、スポーツ競技レベルの向上と児童生徒の体力向上が図られた。

問題点・課題等

運営事業費の増大(バス運行費の値上げ等)

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

陸上競技会、中総体新人戦等の各種大会開催により、スポーツ競技レベルの向上と児童生徒の体力向上を図る事業であり、継続した実施が必要。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	花巻北上地区教科書採択協議会負担金			
■事業開始年度	平成20年度			
■評価事業コード	400200 - 036	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	適正な教科書の選択と指導を図り、児童・生徒の学習向上に資する。花巻北上地区教科書採択協議会に対する負担金。4年ごと。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	花巻北上地区教科書採択協議会負担金	小・中学生及び教職員	負担金200千円の拠出	負担金200千円の拠出

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	72	46	206	204	
人件費	458	77	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	530	123	282	279	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	会議等開催回数	1	1	1	1	令和2年度は、令和3年度中学校教科書改訂に係る教科書採択を実施。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 令和2年度は、令和3年度中学校教科書改訂に係る教科書選定に寄与した。	問題点・課題等 特になし。
	1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 学習指導要領に基づく教科書の適正な採択(選定)は、児童生徒の教育課程の実現と学力向上のため不可欠である。	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了	

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	英検受験料補助事業			
■事業開始年度	平成27年度			
■評価事業コード	400200 - 044	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	英語力の向上を目指し、北上市立中学校に在籍する生徒に対し英語検定の受験料を助成する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	英検受験料補助事業	市立中学校に在籍生徒	英検受験料への助成 5,217,000円 受験者数1,890人	英検受験料への助成 6,062,500円 受験者数2,101人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	1,046	5,422	5,864	6,066	
人件費		499	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,046	5,921	5,940	6,141	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	受験料補助対象者数	714人	2,046名(受験料全額助成)	1,990名(受験料全額助成)	2,101名(受験料全額助成)	英検受験者に対し受験料を助成した

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

北上市立中学校に在籍する生徒に対し英語検定の受験料を全額補助した。全額補助とした結果、利用生徒の拡大が図られた。

問題点・課題等

CEFR A1レベル(英検3級)相当以上の英語力を有している生徒の割合は、国・県を上回っているが、北上市英語力向上推進アクションプランの指標には到達していない。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

生徒の英語力向上と、国際理解の推進のため、今後も継続した取り組みが必要。国際化に対応したまちづくりの推進にも寄与。

■今後の方向性

- I. 拡充
- IV. 廃止・休止
- II. 継続
- V. 完了
- III. 縮小

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	教職員支援事業			
■事業開始年度	平成30年度			
■評価事業コード	400200 - 052	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	県教育委員会が行う教職員勤務時間外調査と適切な教職員の勤務実態把握のためタイムカードを導入する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	教職員支援事業	児童、生徒	タイムカードによる勤務時間の実態把握	タイムカードによる勤務時間の実態把握

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		1,929	17	27	
人件費		1,805	229	522	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		3,734	246	549	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	タイムカード導入校		26校	26校	26校	タイムカードを導入している学校

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

教職員の働き方改革、負担軽減を目的に、勤怠管理を可視化し、勤務実態の把握を進めた。

問題点・課題等

タイムカードによる勤務時間実態把握をし、今後の勤務実態改善の取組みにつなげていく。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

勤務時間の実態把握に寄与しており、今後の勤務実態改善を推進するために継続が必要。

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	北上市教育研修研究事業補助金			
■事業開始年度	平成30年度			
■評価事業コード	400200 - 053	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	きめ細やかな指導による児童生徒及び就学前の児童の学校生活・学習活動の充実に資するため、教育力向上のための調査研究を行いその成果を公開する。現存する教育課題の把握と解決策の提示、教職員の指導力向上を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	北上市教育研修研究事業補助金	児童生徒及び教職員	教育力向上のための調査研究を目的とした教育研修研究の実施(小中学校及び幼稚園教育)	教育力向上のための調査研究を目的とした教育研修研究の実施(小中学校及び幼稚園教育)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費		1,584	1,555	877	
人件費		461	76	149	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		2,045	1,631	1,026	

4. 評価指標等の状況

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

専門性を持った部会によるの教育課題の研究により、教職員の資質向上と、市の教育力向上が図られている。

問題点・課題等

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から集合型での部会開催が難しかかった。集合型以外の研究の進め方を検討していく必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

事業の廃止により重大な問題が発生する

事業の廃止により何らかの問題が発生する

事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

市民生活・企業活動の維持に不可欠

市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している

市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

1. で選択した人の大多数(70%程度)

1. で選択した人の半分程度(50%程度)

1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

教職員のニーズに対応した調査研究の実施

■今後の方向性

I. 拡充

II. 継続

III. 縮小

IV. 廃止・休止

V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	中学校指導用教科書等購入事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400200 - 056	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	学習指導要領の改正に伴う教科書の改訂に合わせて、指導に必要な教科書及び教材を購入する。4年ごと。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	中学校指導用教科書等購入事業		なし	なし

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費			2,498	23	
人件費				447	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			2,498	470	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
					実施なし	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 実施なし ※4年毎。	問題点・課題等 なし
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

令和3年度実施予定。(教科:道徳)

■今後の方向性

- | | |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充 | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了 |
| <input type="radio"/> III. 縮小 | |

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	学事係
■評価事業名称	中学校・高等学校連携研究事業			
■事業開始年度	令和2年度			
■評価事業コード	400200 - 059	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	■目的:北上市内の中学校と高等学校とが連携しながら、中高連携による魅力あるまちづくりの在り方を検討し、研究を進めることで、将来に渡り持続可能なまちづくりの実現に向けた人材育成を目指す。■事業概要:中学校と高校の意見交換会の実施などを通じ、高校進学へのニーズや連携のあり方について研究する。(先進地視察、進路指導担当や外部との意見交換、部活動・授業などの交流)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	中学校・高等学校連携研究事業	中学生	中学校と高校の意見交換会の実施。高校進学へのニーズや連携のあり方について研究。	中学校と高校の意見交換会及び出前授業の実施。高校進学へのニーズや連携のあり方について研究。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費				169	
人件費				149	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				318	

4. 評価指標等の状況

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析	問題点・課題等
	市内中学生の進路選択及び教員の進路指導の参考として、大きな効果が期待できる。	更なる交流機会の創出。保護者への情報提供。
1. 直接的な受益者の範囲	2. 国・県・民間との競合関係の有無	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合
<input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	<input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する	<input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
3. 事業廃止の影響・貢献度	4. 市民生活・企業活動への貢献度	8. 施策の優先度(市民意識調査)
<input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	<input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	<input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
6. 事業へのニーズの変化	7. 施策の改善需要度(市民意識調査)	11. 経済性・効率性の向上
<input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている <input type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	<input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	<input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
9. 他市町村に比較しての優位性	10. 実施主体の代替性	
<input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む) 中学・高校の双方から、更なる交流促進の要望があることから、ニーズに沿った効果的な事業の推進。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課	■担当係	指導係
■評価事業名称	教育研究事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	400200 - 101	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	
	■施策	01 知・徳・体を育む	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画		
■事業の目的と概要	きめ細かな指導による児童・生徒の学校生活・学習活動の充実に資する。教育研究業務委託、標準学力検査・知能検査の実施、就学前児童のこばに係る指導、児童生徒に対する適応指導。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	各種教育研究委託	教職員	研究員による研究並びに教育研修会等の開催	研究員による研究
02	標準学力検査	小中学生	小学校4年、中学校1年生を対象に実施。小学4年2教科(国語、算数)、中学2年5教科(国、社、数、理、英)。調査名は、「標準学力検査」とした。学習の到達度を個別に測るため、振り返り問題集を作成する。	小学校4年、中学校1年生を対象に実施。小学4年2教科(国語、算数)、中学2年5教科(国、社、数、理、英)。調査名は、「標準学力検査」とした。学習の到達度を個別に測るため、振り返り問題集を作成した。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	5,415	4,512	5,671	3,603	
人件費	1,145	1,151	76	75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	6,560	5,663	5,747	3,678	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	運営委員会開催	3	3	3	3	教育研究所運営委員会を年3回開催し、課題等を把握し翌年に繋げている。
02	教育研究所研修講座開催	1	1	1	0	年1回教員を対象に教育研修講座を開催し、指導の底上げに努めている。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

問題点・課題等

■目標達成状況

○ A. 順調
● B. 概ね順調
○ C. 遅れている

教育研究業務委託、標準学力検査・知能検査の実施、就学前児童のこばに係る指導、児童生徒に対する適応指導を行い、教育活動との成果共有が図られている。また、幼稚園教育との連携も図られている。

新たな教育課題への対応が幅広く求められている。また、コロナ禍における、研修形態の在り方を模索していく必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

○ 不特定多数に及ぶ
● 特定されるが多数に及ぶ
○ 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

○ 類似の事業はない
● 類似の事業はあるが競合はない
○ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

● 事業の廃止により重大な問題が発生する
○ 事業の廃止により何らかの問題が発生する
○ 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

● 市民生活・企業活動の維持に不可欠
○ 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

● 1. で選択した人の大多数(70%程度)
○ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
○ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

● ニーズが高まっている
○ ニーズは変わらない
○ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

● 順位が高い
○ 順位が中程度
○ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

● 順位が高い
○ 順位が中程度
○ 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

○ 先進的またはユニークな事業である
● 他と同程度の事業である
○ 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

● 民間委託等の拡充は難しい
○ 民間委託等の拡充が十分に可能
○ 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

● 今以上の効率化や改善は難しい
○ 効率化や改善を図ることは十分に可能
○ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

児童・生徒の学校生活・学習活動の充実に資する教育課題の研究、教職員の研修の実施は、教育委員会としての責務である。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

■今後の方向性

○ I. 拡充
● II. 継続
○ III. 縮小
○ IV. 廃止・休止
○ V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課	■担当係	指導係
■評価事業名称	教育相談員設置事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	400200 - 102	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	
	■施策	01 知・徳・体を育む	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の概要	個別指導による不登校の解消等。問題行動等対応2名(教育相談、ひまわり広場)、適応指導等1名(ひまわり広場)、幼児ことばの教室3名(言語)を配置し個別指導を行う		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	教育相談員設置事業	小中幼	教育相談員を6人配置(問題行動等対応相談員2人、適応指導1人、言語指導3人)	教育相談員を6人配置(問題行動等対応相談員2人、適応指導1人、言語指導3人)
02	幼児ことばの教室設置	幼児	幼児ことば東教室幼児ことば西教室幼児ことば和賀教室の3教室の開設、運営	幼児ことば東教室幼児ことば西教室幼児ことば和賀教室の3教室の開設、運営
03	ひまわり広場設置	小・中学生	ひまわり広場の管理・運営	ひまわり広場の管理・運営

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	13,129	13,112	475	482	
人件費	13,939	13,293	12,990	15,222	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	27,068	26,405	13,465	15,704	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	教育相談受付件数	33	31	37	53	平成21年度小学校11件、中学校9件平成22年度小学校13件、中学校16件平成23年度小学校6件、中学校10件、平成24年度小学校6件、中学校7件、平成25年度小学校19件、中学校16件、平成26年度小学校7件、中学校23件、平成27年度小学校20件、中学校21件、平成28年度小学校12件、中学校16件、その他3件、平成29年度小学校19件、中学校13件、その他1件、平成30年度小学校23件、中学校7件、その他1件、令和元年度小学校22件、中学校11件、その他4件
02	ひまわり広場在籍者数	13(仮通級含む)	8(仮通級含む)	7(仮通級含む)	8(仮通級含む)	平成21年度在籍数4人、平成22年度在籍数7人、平成23年度在籍数7人、平成24年度7人、平成25年度4人、平成26年度5人、平成27年度6人、平成28年度5人、平成29年度13人(仮通級含む)、令和30年度8人(仮通級含む)、令和元年度7人(仮通級含む)

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

■目標達成状況

○ A. 順調
● B. 概ね順調
○ C. 遅れている

達成状況の分析
教育相談の適切な実施や、不適応児童生徒への支援を行い、不登校児童生徒への学びの場を提供した。

問題点・課題等
児童生徒が抱える問題が複雑かつ多岐にわたる。

1. 直接的な受益者の範囲
○ 不特定多数に及ぶ
○ 特定されるが多数に及ぶ
● 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無
○ 類似の事業はない
● 類似の事業はあるが競合はない
○ 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度
● 事業の廃止により重大な問題が発生する
○ 事業の廃止により何らかの問題が発生する
○ 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度
● 市民生活・企業活動の維持に不可欠
○ 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
○ 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合
● 1. で選択した人の大多数(70%程度)
○ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
○ 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化
○ ニーズが高まっている
● ニーズは変わらない
○ ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)
● 順位が高い
○ 順位が中程度
○ 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)
● 順位が高い
○ 順位が中程度
○ 順位が低い

事務事業事後評価シート[令和2年度事業]

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

対象となる児童生徒数の絶対数は少ないが、適切な就学機会の確保や、いじめ等の重大事案の発生を未然に防ぐため、事業実施は不可欠である。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課	■担当係	指導係
■評価事業名称	学校指定研究事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	400200 - 106	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	
	■施策	01 知・徳・体を育む	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画		
■事業の目的と概要	教育研究活動が広く公開されることにより、学校教育の底上げにつなげる。各小・中学校における教育研究活動を広く公開し、研究紀要等を作成し相互に情報交換を行う。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	学校指定研究事業(黒沢尻北小学校)	小学校及び教育関係者	なし	なし
02	学校指定研究事業(江釣子小学校)	小学校及び教育関係者	なし	なし
03	学校指定研究事業(二子小学校)	小学校及び教育関係者	なし	なし
04	学校指定研究事業(和賀東中学校)	中学校及び教育関係者	なし	なし
05	学校指定研究事業(東陵中学校)	中学校及び教育関係者	なし	なし
06	学校指定研究事業(鬼柳小学校)	中学校及び教育関係者	なし	なし

07	学校指定研究事業(和賀西中学校)	中学校及び教育関係者	なし	なし
08	学校指定研究事業(立花小学校)	小学校及び教育関係者	学校公開事前準備	なし
09	学校指定研究事業(黒沢尻西小学校)	小学校及び教育関係者	学校公開研究会の実施。	公開準備
10	学校指定研究事業(飯豊中学校)	中学校及び教育関係者	学校公開研究会の実施	公開準備
11	学校指定研究事業(更木小学校)	小学校及び教育関係者	公開事前準備	公開事前準備
12	学校指定研究事業(江釣子中学校)	中学校及び教育関係者	公開事前準備	公開事前準備

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	814	870	938	323	
人件費		461		75	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	814	1,331	938	398	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	学校公開研究会開催学校数	2	2	2	なし	通常年2校の学校公開研究会

事務事業事後評価シート[令和2年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等						
<input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施しなかったが、例年、学校における教育活動を広く公開し、研究紀要を作成し情報共有等を図ることができている。</p>	<p>今後も、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見ながら、実施の形態の工夫及び実施の有無の判断をしっかりと行っていく必要がある。</p>						
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する							
3. 事業廃止の影響・貢献度 <input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する <input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する <input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない	4. 市民生活・企業活動への貢献度 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い	5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合 <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)						
6. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	7. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	8. 施策の優先度(市民意識調査) <input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い						
9. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	10. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	11. 経済性・効率性の向上 <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい						
■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)								
<p>児童・生徒の学校生活・学習活動の充実に資する教育課題の研究の実施は、教育委員会としての責務である。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律)</p>								
■今後の方向性 <table style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="radio"/> I. 拡充</td> <td><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> II. 継続</td> <td><input type="radio"/> V. 完了</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> III. 縮小</td> <td></td> </tr> </table>			<input type="radio"/> I. 拡充	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止	<input checked="" type="radio"/> II. 継続	<input type="radio"/> V. 完了	<input type="radio"/> III. 縮小	
<input type="radio"/> I. 拡充	<input type="radio"/> IV. 廃止・休止							
<input checked="" type="radio"/> II. 継続	<input type="radio"/> V. 完了							
<input type="radio"/> III. 縮小								

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	指導係
■評価事業名称	学カステップアップ事業			
■事業開始年度	平成22年度			
■評価事業コード	400200 - 107	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	小・中学校が連携して児童・生徒の学力向上を図るため、拠点校で少人数指導等を行う。学力向上を図るため、拠点校方式による少人数による指導等を行う。中学生を対象に、英語検定3級講座を実施し、英語力の向上と、英語に対する意欲の喚起を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	学カステップアップ事業	児童・生徒	学習支援員 4名配置(黒東小・江釣子小・鬼柳小・飯豊小)中1から3を対象とした英検講座の実施	学習支援員 4名配置(黒北小・黒東小・飯豊小・鬼柳小)、中1から3を対象とした英検講座の実施

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費	3,907	3,670	345	116	
人件費	4,589	3,411	3,844	4,038	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	8,496	7,081	4,189	4,154	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	29年度	30年度	1年度	2年度	指標の説明
01	総合学力調査の全国比	小学4年 国語99、算数100。中学2年 国語103、数学98、英語97、社会99、理科106	小学4年 国語102、算数103。中学2年 国語102、数学91、英語98、社会101、理科101	小学4年 国語104、算数104。中学1年 国語102、数学94、英語90、社会97、理科97	小学4年 国語100、算数100。中学1年 国語104、数学98、英語98、社会101、理科101	全国比の経年比較(全国の平均正答率を100として)

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>学習支援員を配置し、小・中学校が連携して児童生徒の学力向上を図った。また、中学生を対象に、英語検定3級を目標に、英語力の向上と、英語に対する意欲の喚起を図る。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>英検講座の積極的な受講呼びかけが必要</p>	
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>		
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>	
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>	
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>学習支援員の配置により、支援を要する児童が学習する内容について理解を深めることができている。中学校への配置も検討する必要がある。</p>			<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部学校教育課		■担当係	指導係
■評価事業名称	教育研究事業(ひまわり駅前広場(仮称))			
■事業開始年度	令和2年度			
■評価事業コード	400200 - 111	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	01 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上		
	■施策	01 知・徳・体を育む		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	(未入力)			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	不登校児童生徒が、安心して通級できる適応支援教室(仮)を設置し、教育を受ける機会を確保できるよう支援する。外国籍の子どもたちについて、適応支援教室(仮)に通級し、日本語の言語環境にある程度対応できるようになるよう支援する。教育相談員による個別や小集団での自立に向けた活動の支援。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和2年度事業計画	令和2年度事業量実績
01	教育研究事業(ひまわり駅前広場(仮称))			ひまわり駅前広場(仮称)開設準備

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
直接事業費				117	
人件費				447	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				564	

4. 評価指標等の状況

5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>令和3年度のひまわり駅前広場(仮称)の開設に向け、不登校児童生徒や帰国子女並びに外国籍の子どもたちの支援の在り方について視察を行い、準備を進めた。</p>	<p>問題点・課題等</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>	
<p>3. 事業廃止の影響・貢献度</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止により重大な問題が発生する</p> <p><input checked="" type="radio"/> 事業の廃止により何らかの問題が発生する</p> <p><input type="radio"/> 事業の廃止による問題は想定されない</p>	<p>4. 市民生活・企業活動への貢献度</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠</p> <p><input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している</p> <p><input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い</p>	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <p><input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度)</p> <p><input type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)</p>
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>10. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)</p> <p>不登校児童生徒や帰国子女並びに外国籍の子どもたちの支援、教育を受ける機会の確保のために必要である。</p>		
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>		